



azbil

Image Book



■ 山武グループ理念

私たちは、「人を中心としたオートメーション」で、
人々の「安心、快適、達成感」を実現するとともに、
地球環境に貢献します。

azbil

そのために、

- 私たちは、お客さまとともに、現場で価値を創ります。
- 私たちは、「人を中心とした」の発想で、私たちらしさを追求します。
- 私たちは、未来を考え、革新的に行動します。

私たちは、「計測と制御」の技術をもとに、
「人を中心としたオートメーション」で、
人々の「安心、快適、達成感」のある仕事や生活を
実現するとともに、地球環境に貢献します。

「人を中心としたオートメーション」とは、
人の喜びや充足感を理解し、一人ひとりのしあわせを
つくり出すことを目的とした技術です。

これまでの、機械を制御するという発想から、
人の充足感をつくるという発想へ。

「家庭や仕事における安全や確かさがもたらす安心感、
適切に、こちよく活動できる快適感、
それぞれの目的が実現したときの達成感」を
実現することこそが、私たちの生み出す価値の中心なのです。
世の中の構造変化や生産や研究活動の進歩、
環境保全や省エネルギーなどの社会的な価値観とも調和した
重要な技術として、「人を中心としたオートメーション」は、
社会や人々の生活、地球環境になくてはならないものと
私たちは確信しています。

「お客さまとともに、現場で価値を創ります」とは、
お客さまの現場にこそ、本当の価値の源泉があることを知り、
現場で考えること、現場で使えることの追求を意味します。

「“人を中心とした”の発想で、私たちらしさを追求します」とは、
人の喜びやしあわせとは何かを自らが理解し、
その実現に寄与する技術や製品、サービスを提供すること、
計測と制御を基盤に、先進性を追求し続けることを意味します。

「未来を考え、革新的に行動します」とは、
未来に引き継ぐべきことは何か、そのためにどうあるべきか、
を考えて行動し、お客さまや地域、社会、株主の皆さまから
期待され、それに応えていく変革を生む企業風土づくりに
挑戦し続けることを意味します。



■ azbil への想い

オートメーションのエキスパートとして、
人々の仕事や暮らしとそれをとりまく環境をサポートしていきます。

山武グループは、計測と制御技術、そして、永年にわたって培った経験とノウハウをもとに、社会とお客さまの「省」に対する課題の解決に貢献してまいりました。創業100年という大きな節目を迎えた今、私たちを取り巻く企業環境は大きく変化してきています。例えば人口問題（国内の高齢化・人口減少に対し海外での人口増加）をはじめ、国際経済構造の変化や地球環境問題などがあげられます。また、ITをはじめとした大きな技術革新の流れもあります。これらを受け、社会やお客さまからの私たちに對する期待も変化しつつあります。

そこで私たちは、自らの役割と目標をさらに発展させ、「人」と「計測・制御技術」の融合により、人々の仕事やそれをとりまく環境をより豊かなものにすることに貢献したいと考えました。「省」から「人を中心としたオートメーション」への進化です。

この山武グループの新しい理念、「人を中心としたオ

azbil

トメーション”で、人々の『安心、快適、達成感』を実現するとともに、地球環境に貢献します」は、単なる自動化から、人と技術の協奏により、それぞれの現場が抱える多様な課題解決をお手伝いさせていただく、という決意を表現しています。オートメーションには「機械を制御する」あるいは“正確”や“完璧”というイメージがありますが、その先にはかならず人々の暮らしとそれを取り巻く環境があります。私たちはそのことをいつも心に描いていなければならないと思っています。たとえば、すでに高齢化社会となった現在、私たちの技術がものづくりや生活仕様、市場をどうサポートしてゆけるのか？ 環境保全と快適な暮らしとの両立をどのように実現するのか？ 各事業分野でその具体的な形は違いますが、こう考えていくと、オートメーションは常に人の傍らにある。私たちも人、社会に貢献する私たちのお客さまも人、その末端にいるのも人……私たちの想いは人が人をサポートするところにあるのです。

今後もメーカーとして大切にしたいのは、お客さまの現場に入り、サポートをすること。チームワークによる課題解決

を通じて、お客さまからの信頼を得ること。そのうえで未来を考え、チャレンジすること。一段アップした山武となるために、元気に仕事をし、私たちらしさを追求していきたいと考えております。

ここで山武は、オートメーションのエキスパートとして、「人を中心としたオートメーション”で人々の『安心、快適、達成感』の実現、地球環境に貢献すること」を皆さまへ宣言いたします。次の100年へ向けて、山武グループの新しいシンボル理念の意味を込めたazbil(アズビル: Automation・Zone・Builder)のもと、グループ理念の実現に向け、一丸となってさらに邁進してまいります。

代表取締役社長

小野木 聖二



安心

母親のやわらかな優しさに 包み込まれるような“安心”を――

子供が無邪気な笑顔をふりまいて、のびのびと育つことができるのは、いつもそばにいてくれる母親の優しさ、愛情に守られているという安心感があるからです。子供のちょっとした変化にもすぐに気づき、どうすればよりよい状態へ導くことができるかを考える母親の感覚は鋭く、確かなものです。

山武グループが目指す「安心」は、母親のような視点によって、人をよりよい状態に導くこと。「人を中心としたオートメーション」とは、皆さまに“安心”して過ごしていただけるしくみづくりを目指した、新しいオートメーションです。



快適

さりげなく細やかに。
いつも行き届いた“快適”を——

言葉に出して要求する前に、気持ちを察したサービスや便利さがすでに身の回りにあり、「気づいたらいつも心地よく過ごせているな」という充足感を持っていただけることが、山武グループの目指す「快適」です。皆さまの「あったらいいな」や「こうだったらもっと良くなるだろう」という期待に応えるべく、山武グループは世界最高水準の技術の研究・開発を続けています。

より満たされた暮らしを目指して。「人を中心としたオートメーション」とは、皆さまに“快適”に過ごしていただけるしくみづくりを目指した、新しいオートメーションです。

達成感

目標や夢に向かって。
100%でゴールする“達成感”を——

より良い未来へ向かって目標や夢を持っている皆さまを、全力でサポートすることが私たちの役割だと考えています。そのために、精巧さや安定が求められる私たちの技術・製品・サービスは、常に100%の状態で皆さまにお届けしています。それは同時に、皆さまの夢の実現へ向けて最善を尽くすことでもあります。

山武グループの目指す「達成感」とは、目標や夢を正確なプロセスを経て実現させること。「人を中心としたオートメーション」とは、皆さまとともに、“達成感”を実感するためのしくみづくりを行う、新しいオートメーションです。

地球環境への貢献



そして、地球と私たちの 豊かで美しい共存のために。

「科学の進歩は、人の快適・便利さと自然との共存のためにある」と山武グループは考えます。地球は私たちが暮らす大きな家。生きとし生けるものたちが、大自然に定められた循環の法則のうえに生命の連鎖を続けています。私たちの最先端技術は、現在と未来を生きるすべての生命のために使われなくてはなりません。“安全”で“快適”な生活環境の中で、“達成感”に満たされた暮らしを得ることができるのは、健康な地球環境があつてこそ。

山武グループはこれからも、「人を中心としたオートメーション」によって美しい地球環境の保全に貢献していきます。



これが私たちのシンボルです。

azbil

[ázbil]

• この冊子について

山武グループPR誌のリニューアルにあたり、新しい理念とシンボルを文章・イラスト・写真を使い、イメージで表現してみました。
山武グループの提唱する「人を中心としたオートメーション」を少しでも感じていただければと思います。